

# ウェルビーイングに関するシンポジウム

3月15日(日) 14:00~16:00

開催形式：Zoom Webinar 

参加費：無料 事前参加登録：不要

超高齢社会を迎えた我が国において、「長寿」はもはや目標ではなく前提となりました。いま問われているのは、単に長く生きることではなく、「いかに良く生きるか」、すなわち Well-being の実現です。

本シンポジウムでは、立命館大学において高齢者の Well-being 研究の拠点を作るべく、高齢者の Well-being を多面的に捉え、医療・社会学・ソーシャルデザイン・世代間関係の視点から包括的に議論します。

医療・福祉関係者のみならず、地域づくり、教育、行政、企業関係者など、幅広い分野の皆様のご参加をお待ちしております。

企画：荒井秀典教授（RARA フェロー、国立長寿医療研究センター 理事長）

## 高齢者の Well-being を考える

荒井 秀典

立命館大学 総合科学技術研究機構 教授 / RARA フェロー  
国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 理事長

## データの見方は、地域の味方

早川 岳人

立命館大学 衣笠総合研究機構 教授  
地域健康社会学研究センター センター長

## 高齢者の生きがい創出を目指す ソーシャルデザインの実践

永野 聡

立命館大学産業社会学部 教授

## 世代分断型社会におけるエイジズム低減と Well-being 向上—寛容性を基盤とした 多世代交流型介入の構築

清家 理

立命館大学スポーツ健康科学部 教授

+

総合討論

## Zoom Webinar

<https://us02web.zoom.us/j/89587541538?pwd=5uRO8yVB9kJltore7Gje8m386wqdAT.1>

パスコード：113190

参加費：無料 事前参加登録：不要 ※ご所属とお名前を表示してご入室時ください。



本件に関する問い合わせ先

立命館大学 研究部 RARA オフィス  rararits@st.ritsume.ac.jp